

## 評価部会

コミュニティ・スクール(CS)は、地域、保護者の皆様の声を、学校運営に生かす仕組みです。CS 委員会評価部会は、学校・学園が行う評価活動の応援をします。

まずは、みんなで学校や地域での子どもたちの様子を見守りましょう。

先生方の熱意あふれる各校のお便りやホームページ、学園通信もお見逃しなく。学校、地域、保護者、それぞれの立場で感じたことを伝え合えたらいいですね。

## コーディネート部会

コーディネート部会では、皆さまの力をおおさわ学園の子どもたちの「豊かな学び」につなぐ取り組みを行っています。

●サポート隊活動依頼の発信。登録については後日HPに掲載いたします。

今年度も、第七中学校の「部活動サポート」、大沢台小学校と羽沢小学校の「学習支援サポート」や「見守りサポート」を各校からサポート隊依頼の発信をしていきます。“どなたでもできる時にできること”を合言葉に、空いた時間や、タイミングが合った時など、ぜひ参加してみてください。

真剣な、いつもと違うまなざしの子どもたちに出会えるかも…

●漢字検定・数学検定予定

数学検定 生徒対象	8月26日(土) 大沢コミュニティセンター
漢字検定 児童・生徒対象	10月20日(金) 第七中学校・大沢台小・羽沢小
	6月16日(金) 生徒対象の漢字検定を台七中にて実施いたしました。

## 広報部会

今年度より、広報が部会として独立いたしました。今後は、学園の地域の皆さまや保護者の皆さまに、なお一層コミュニティ・スクール(CS)をわかりやすく理解していただくためにCSの有用性をお伝えしていきます。

広報紙は年3回発行、HPの充実、コミュニティ祭や大沢の里秋まつりなどでの広報活動に力を入れてまいります。

### おおさわ学園 CS 古本リサイクルとは？

各ご家庭で不要になった本を随時募集しています。

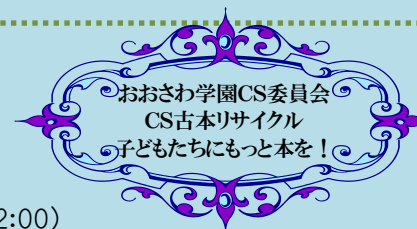
学校図書館、学級に寄贈するほか、CS 古本市などに活用させていただきます。

売り上げで寄贈本を購入します。

【持ち込み場所】大沢台小、羽沢小、第七中の「図書館地域開放」(土曜日 9:00~12:00)

「コミュニティ紙おおさわ」などでお知らせします。

\*小中学生向き良書、絵本など大歓迎です。美品であれば、問題集・参考書、一般書、文庫本、マンガ、英語など外国語の絵本、児童書、サブリーダーなどもお願いします。



<http://mitaka-schools.jp/ohsawa/index.html> おおさわ学園 HP から「地域・家庭」タグをクリック！



## おおさわ学園コミュニティ・スクールだより

～学園と保護者と地域の連携を深めるために～

おおさわ学園コミュニティ・スクール委員会/会長 倉田 清子

おおさわ学園 開園10年目に向け、  
コミュニティ・スクール委員会も新体制で発進しました！

おおさわ学園 CS キャラクター 『さわっち』

### 新会長挨拶

おおさわ学園 コミュニティ・スクール委員会 会長 倉田 清子

爽やかな初夏の空の下、ほたるの里の田植えやコミュニティ祭などで、多くのおおさわ学園の子ども達が、地域の皆様の温かいご支援をいただきながら活躍する姿が見られ、まさに「地域の子どもは地域で育てる」を体感する一学期でした。

今年度、おおさわ学園コミュニティ・スクール委員会会長を務めます倉田清子です。コミ祭でおおさわ学園ブースに立ち寄ってくださった様々な立場の方々とお話しする中で、「子どもたちは、コミュニティの一員であり、地域を創っていく大切なメンバーである」とあらためて感じました。どうぞ、これからも地域・保護者の方々が、おおさわ学園の子どもたちみんなの健やかな育ちを見守ってくださるよう、お願いいたします。

先日、おおさわ学園の「学園研究」を傍聴させていただく機会がありました。今年度の研究内容は平成32年度(小学校)、平成33年度(中学校)から全面実施される『次期学習指導要領』改訂に向けて、小・中学校の先生方が共におおさわ学園の課題を分析し、9年間のカリキュラムを見直すというものです。大変な作業だと想像されます。「学校は準備教育をするところ、子どもが社会に出た時に、社会の担い手となるより良い社会人を育てるところ」という講師のお話がありました。当たり前のことですが、これは学校だけにお任せすることではなく、保護者や地域が一緒になって行う必要があります。今、社会では「教師の疲弊」が問題になっていますが、おおさわ学園も例外ではありません。今一度、子ども達の育ちのために、私たち家庭・地域ができることについて考えていきたいと思えます。

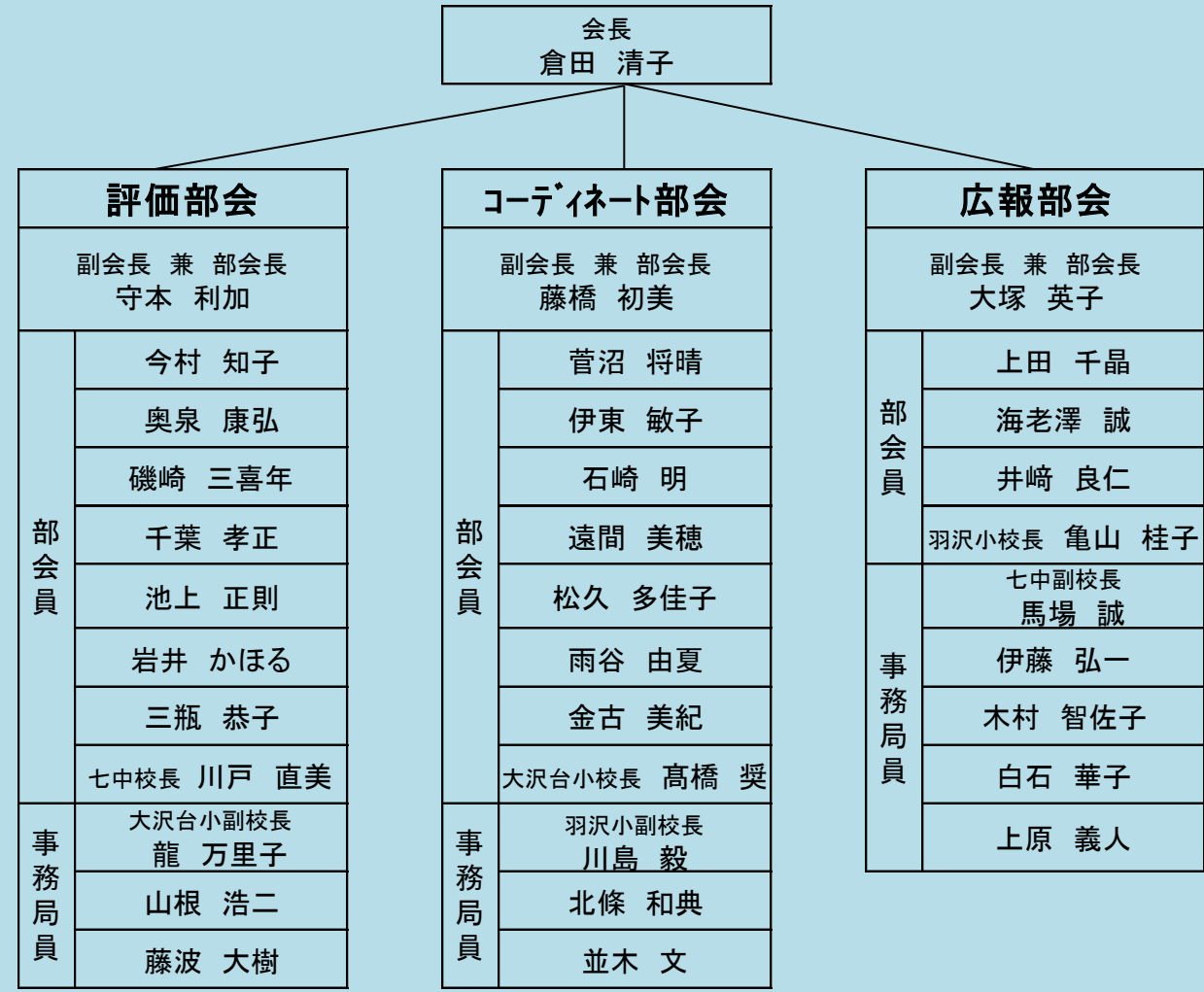
今年度、大沢台小・羽沢小・七中が「小・中一貫校 コミュニティ・スクール『おおさわ学園』」となり、10年目を迎えました。この春、おおさわ学園での9年間の学びを卒業した子どもたちが巣立っていきました。おおさわ学園で身につけた「生きる力」をそれぞれの道で発揮してくれることを楽しみにしています。コミュニティ・スクール委員会も開設から10年目を迎え、開園時からご尽力いただいた委員さんが退任され、新しい委員さんを迎えました。また今年度は組織改編を行いました。「コミュニティ・スクール」という仕組みを今後も継続していくために、これまでの活動を振り返り、成果と課題を整理する時期となりました。

今年度も、おおさわ学園コミュニティ・スクールの理念や取組を「CSだより」などでお伝えしてまいりますので、ご一読頂けると幸いです。

# 平成29年4月新体制発足



平成 29 年度おおさわ学園コミュニティ・スクール委員会 組織図



## コミュニティ・スクールってご存知ですか？

聞いたことはあるけど何をしているの？とのお声をよく聞きます。ここでは、文科省HPから引用させていただきます、ご説明いたします。

『コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地教行法第 47 条の 6)に基づいた仕組みです。』

## 仕組みとは？



学校運営の責任者は校長であり、学校運営協議会が校長の代わりに学校運営を決定・実施するものではありません。

## いかがですか？

この仕組みの中の学校運営協議会(コミュニティ・スクール委員会)は、皆さまの有用なご意見を学校の運営に反映させて、さらに児童・生徒たちのための未来を支える組織として動いています。ご質問などは、事務局(おおさわ学園、第七中学校・大沢台小学校・羽沢小学校の副校長)までご連絡ください。

## 大沢住民協議会 コミュニティ祭に出店！

5月28・29日に開催された、コミュニティ祭。おおさわ学園の児童生徒児童の皆さんがボランティアとして参加する中におおさわ学園も出店させていただきました。

ブースでは、コミュニティ・スクールやサポートの疑問をCS委員が解説をし、下の写真のように様々な展示を行いました。また古本市も開催しました。

